



『もち肌爆乳爆尻熟女ママと褐色デカ尻美少女格闘家、白と黒の組み合わせ、もうやめられないです』

『デカ…！ヒップが大きいなんて  
言います……これは失礼よ』

『あら、いつもシリアスなサイトウちゃ

ん、先ほどの反応がとても可愛いわ』



『おお、さっきの姿が可愛いです、決まりました、ま  
ずサイトウちゃんから始めましょう』

『私ですか……ああ』

『ま、いいですよ、でも、私あまり  
長く待たせてはいけませんよ』



『さすが百戦錬磨の格闘家だ、おまんこゆうはかなり

きつい、ねえ、あなたも気持ちいいでしょう』

『はかなことを言うな、私は……つらいトレー  
ニング……む……をたくさんしたことがあります  
す。この……程度は……う……大丈夫です』



『こんなに可愛い顔をしてますが、口が堅いのです、  
じゃ、これはいかがですか？』

『おおおおお！』





『お尻を叩かれて、おまんこはもつときつくなりました、しかもお尻の肉の弾力性がいい、人を魅了する、さすが美少女格闘家、しかし、このデカ尻は十分に鍛えられているように見えません』

『だ……だめ、私のお尻を叩かないください』

『あ……こんなに乱暴で………私もおまんこはこのよう奥までガンガン突き刺し、デカケツぱんぱんと叩かれないです』

『こんなにセクシーデカ尻……あなたはこの褐色デカ尻に対しては自覚がないですか？』



『おぐうええっ！す……すみません、毎日道館でエロい目で尻を見つめられて、私も恥ずかしいです、でも、お尻はいくら鍛えても小さくありません、かえって大きくなりました、申し訳ございません。おお！このままお尻を叩くと、私もう……』



「あぐう！ひぐう！んっ！んうっ！んお！ん  
お！んほおおお！イクツ！イツグ  
チンポアクメ来ちゃうっ」





『デカ尻叩かれながらイッちやうううん  
おっ、おっ、おほおおおッイッッ！イ  
クイクイク〜〜〜ッ』



『……んほおおおおおおおおおおおお  
おおお~~~~~っ』



『もう我慢できな、早く、私のおまんこ犯したり』

『おぐうええつく入ってた』



『さすが熟女人妻、メロンママのおまんこ  
もうやめられない』

『オチンポおおお、うは、はむ、  
おおおおお！』



『そういうえば、私のオチンポはあなたの夫と比べて、  
どれがもっと気持ちですか？』

『あー！..すげーなよ..こんな時には...』

『彼のことはもう...言わないでください...  
...もっと激しく...』



『だーめ、メロンママんが言わないなら、続けま  
せんよ』

『もう……意地悪ね、あの人はもう何年もやっ  
ていま  
せん、とっくに忘れて、しかし、あなたのデカチンポ……  
……こんなに気持ちい……初めてです……だから、分かる  
でしょう……もっど……もっど……もっどよ……』



『腰こねるよ、メロメロ』

『おおおおー……そっ……そっよ、このおっぱい……』

……激しく犯し……デカチンポ……デカチンポ……

『……あっ……あっ……あっ……』





『愛のキスよ、ほら』

『...』



「んっ、んむっ、ちゅむっ……そう、もっとき  
スよ、もつと胸を揉む、もつと犯し……んっ、  
レロツレロツレロおおお〜」





『んっ、ちゅっ、ちゅぱっ、ちゅぱっ、ちゅぱっ、ちゅぱぱっ……！デ  
カチンポ……子宮口の奥までガンガン突き刺してえええ  
……響くぅっっっ……子宮口、響くぅー！イクッ！イクイクイク  
……っ！』



『おっ、おっ、おほおおおッ！ イクッ

！イクイクイク~~~~ッ！……んほお

！』  
おおおおおおおおおお~~~~ッ





『あひいっあっあ、あはあああん！精子、来ちやうつ、もっとかけてええええ』

『ふー終わる、ちよつと休憩、二回戦を準備……  
サイトウちゃん全然起きてない、ならば、メロンマ  
マ、まだ続けられますか、今度はあなたの巨尻を私  
に向けて、あなたのデカ尻をよく犯します』

『は……はい、もっと私を  
く犯し〜』

